



市の特産品 さしま茶



茨城県を代表する三大銘茶の一つで、県西地域（坂東市・古河市・常総市・境町・八千代町）で栽培されています。濃厚な味と香りが特徴です。



なかやま もとなり

さしま茶の歴史と中山元成翁

今から約400年前、江戸時代にさしま茶の栽培が始まりました。関宿藩からさしま茶の国内各地への販売を託されていた**岩井の豪農・中山元成翁**は、ペリーの浦賀来航を機に海外市場に注目。さしま茶の宣伝に奔走し、1859年（安政6年）、アメリカ輸出に成功。日本で初めて海外に輸出されたお茶として名声を博しました。



県立農業大学校内の中山元成翁の像▶



問 農業政策課

☎0297(21)2194



茨城県茶生産者組合連合会
坂東支部 荒木準人支部長

地元の特産品を子どもたちに親んでもらえてよかった。今年は生育が良く、質の良いお茶ができたので、ぜひ皆さんに飲んでいただきたいです。



岩井第一小学校
荒川由璃さん

コロナ禍でずっとできなかつたので、貴重な体験になりました。さしま茶を飲んだのは初めて！お茶摘みがすごく楽しかったです。

④ 新茶の試飲



数日前に収穫されたばかりの茶葉でできた新茶を試飲。香りや甘みを味わい、「おいしい！」「ちょっと苦い」等の声が聞かれました。